

# 復興の現在“知”と展望

～東日本大震災におけるソーシャルワーク実践の継承～

**会期** 2024年 6月29日(土)～6月30日(日)

**会場** 【1日目】 福島学院大学 宮代キャンパス  
【2日目】 福島学院大学 福島駅前キャンパス

## 実施内容

## 対面開催

6月29日(土)

- ▶ 大会実行委員会企画ワークショップ  
「福島の子どもに対するソーシャルワーク ～アセスメント力向上を目指した事例検討～」
- ▶ 記念講演 講師: 蟻塚亮二氏(医療法人社団 メンタルクリニックなごみ 院長)  
「震災の後のほうがつらかった」
- ▶ シンポジウム  
「被災地からの学び 経験知を踏まえた復興の歩み」

他、一般社団法人日本精神保健福祉学会総会(学会員のみ)、学会奨励賞授賞式、奨励研究発表、情報交換会

6月30日(日)

- ▶ 分科会(自由研究発表)

■参加申込方法: 学会への参加および宿泊の斡旋を希望する場合は、右記 二次元バーコードまたは URLより、お申し込みください。 <https://forms.gle/13eecNf2xMbRR98z7>

■事前参加申込期間: 3月1日(金)～6月21日(金)



本大会に参加後、(公社)日本精神保健福祉士協会構成員の方は、「私の研鑽データ(研鑽管理システム)」に単位登録いただけます。



お問い合わせ

日本精神保健福祉学会  
福島大会実行委員会事務局 北本・戸次

E-mail

fukushima.jikoii@gmail.com



最新情報は  
こちらから



# 一般社団法人 日本精神保健福祉学会 第12回 全国学術研究集会プログラム

全国学術研究集会の前日(6/28)に、福島学院大学主催によるエクスカーションを実施します。福島第一原子力発電所や震災原子力災害伝承館を見学するコースを予定しています。詳細・申込については、学会ホームページにてご確認ください。 <http://www.jassmhs.jp/>

## 【1日目】 6月29日(土) 宮代キャンパス

9:30	受付	
10:00	大会実行委員会企画 ワークショップ	<b>福島の子どもに対するソーシャルワーク ～アセスメント力向上を目指した事例検討～</b>  <b>■話題提供者</b> ふくしま子どもの心のケアセンター 本田 智春 氏 川島 慶子 氏  <b>■コーディネーター</b> ふくしま子どもの心のケアセンター副所長 安部 郁子 氏
11:30		
11:50	受付・昼休憩 <small>注文された方へお弁当(お茶付)を配布いたします</small>	
12:50	開会式	
13:00	記念講演	<b>震災の後のほうがつらかった</b> 蟻塚 亮二 氏 医療法人社団 メンタルクリニックなごみ 院長
14:10	シンポジウム	<b>被災地からの学び 経験知を踏まえた復興の歩み</b> <b>■シンポジスト</b> 熊田 貴史 氏 医療生協わたり病院 地域連携室 菅野 直樹 氏 福島赤十字病院 地域医療連携課 須藤 康宏 氏 相馬地方基幹相談支援センター拓  <b>■コーディネーター</b> 青木 聖久 氏 日本福祉大学
15:40	一般社団法人 日本精神保健福祉学会総会 <small>※学会員のみ</small>	
16:30	学会奨励賞授賞式、奨励研究発表	
17:30		
18:30	情報交換会 会津郷土料理楽 (JR福島駅東口から徒歩10分)	
20:30		

## 【2日目】 6月30日(日) 福島駅前キャンパス

9:00	受付	
9:30	分科会(自由研究発表)	
12:00	閉会式	

## 参加費

参加日		区分	会員	非会員	障害当事者・ご家族	学生 (大学院生含む)
6月29日(土) 6月30日(日)	2日間	事前申込	7,000円	8,000円	3,000円	無料
		当日申込	8,000円	9,000円		
6月29日(土)のみ	ワークショップ、記念講演、シンポジウム	事前申込	—	4,000円		
		当日申込	—	4,500円		
6月29日(土)	午後のみ	記念講演、シンポジウム	—	無料		

■ 29日(土) 昼食 1,000円(お弁当・お茶付き) ■ 29日(土) 情報交換会参加費 6,000円

### ■ 自由研究発表募集について

募集対象：日本精神保健福祉学会の会員(2024年4月30日までに学会事務局に「入会申込書」が届いている方が申込可能)

募集期間：3月1日(金)～5月31日(金)

募集方法：HP上の演題募集要項を確認の上、演題申込み書類をダウンロードして、二次元バーコードまたはURLより、お申し込みください。 URL:<https://forms.gle/JwUjUYx5zgTVY1Rt7>

\*自由研究発表の中から、「学会奨励賞」の候補として論文投稿をお勧めすることがあります。奮ってエントリーをお願い致します。

